

2011年度実践報告フォーラム

教員養成の高度化と 教員養成カリキュラムの課題

2012年

日時 **2/18** 土

13:00~17:00
(受付開始/12:30)

場所 **京都教育大学 講堂**
京都市伏見区深草藤森町1

創設4年目を迎えた京都連合教職大学院ではすでに100名を超える修了生を送り出し、30余名はミドルリーダーとして、70名あまりは若手教員として教育の第一線で活躍しています。教職大学院は従来の教育学研究科とは異なる理念でカリキュラム設計がなされ、教員養成高度化のプロトタイプとして大きな期待が寄せられています。4年の実践を基に、高度化を担う新しい教員養成カリキュラムの到達点と今後の方向性を本研究科教員による議論を通して明らかにしたいと思います。

また、教員養成の高度化は学部での教員養成を基盤にして実現されるものです。開放制の下、学部での多様な教員養成と教職大学院での養成との接続、連携のあり方について、連合参加大学で学部の教員養成を担っている方々と議論を深めたいと思います。

参加無料

主催：京都教育大学大学院連合教職実践研究科

[基幹大学] 京都教育大学

[連合参加大学] 京都産業大学・京都女子大学・同志社大学

同志社女子大学・佛教大学・立命館大学・龍谷大学

[連携教育委員会] 京都府教育委員会 京都市教育委員会

プログラム

第1部 2011年度実践報告

- 活動報告
- 自己評価報告
- 院生・修了生報告
- 海外研修報告

第2部 パネルディスカッション

教職大学院のカリキュラムの成果と課題

○パネリスト

宮野 純次 大学院連合教職実践研究科 教授・京都女子大学

森田 真樹 大学院連合教職実践研究科 准教授・立命館大学

藤村 法子 大学院連合教職実践研究科 教授・元京都市教育委員会

○コーディネーター

高乗 秀明 副学長・大学院連合教職実践研究科長

第3部 シンポジウム

教員養成高度化とカリキュラムの課題

○シンポジスト

野村 哲郎 京都産業大学 教職課程講座センター室長
総合生命科学部 教授

塘 利枝子 同志社女子大学 現代社会学部現代こども学科 教授

原 清治 佛教大学 教育学部長

脇田 博文 龍谷大学 教職センター主任・国際文化学部 教授

○コーディネーター

高乗 秀明 副学長・大学院連合教職実践研究科長

*フォーラム終了後、学内にて17時30分より
情報交換会を予定しております。

参加の申込みにつきましては、
裏面をご参照ください。

このチラシは、再生紙を使用しています。

お問い合わせ

京都教育大学 総務課 教職大学院グループ

TEL: 075-644-8108 FAX: 075-644-8778 e-mail: renjimu@kyokyo-u.ac.jp

研究科HP <http://renjissen.kyokyo-u.ac.jp/index.html>

「教員養成の高度化と教員養成カリキュラムの課題」

2011年度実践報告フォーラム

本フォーラムは、どなたでも参加できます。(無料)

参加ご希望の方は**FAX**または**e-mail**で**2月13日(月)**までにお申込ください。

2月13日(月)までに申込がない場合でも当日参加可能ですが、できましたら事前にお申込ください。

e-mailでお申込される場合は件名を「実践報告フォーラム参加申込」とし、参加申込書と同じ項目をご記入ください。

申込先

京都教育大学 総務課 教職大学院グループ
F A X : 075-644-8778
e-mail: renjimu@kyokyo-u.ac.jp

参加申込書

ふりがな 氏名		情報交換会(参加費3,000円)に 参加・不参加 (どちらかを○で囲んで下さい)
所属・役職		参加費は情報交換会会場にて 当日申し受けます。
ふりがな 氏名		情報交換会(参加費3,000円)に 参加・不参加 (どちらかを○で囲んで下さい)
所属・役職		参加費は情報交換会会場にて 当日申し受けます。

※ご記入いただいた個人情報については適切に管理するとともに、本フォーラム以外で使用いたしません。

会場案内



交通機関

- JR奈良線「JR藤森」駅下車西へ徒歩3分
- 京阪本線「墨染」駅下車東北東徒歩10分

